（様式2）

令和　5　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1591200090		
法人名	株式会社ケアネット徳洲会		
事業所名	グループホームしおかぜ		
所在地	新潟県村上市勝木824-2		
自己評価作成日	令和5年10月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1591200090-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2
訪問調査日	令和5年12月8日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

春には美しいしだれ桜が、夏には木陰で涼しさを演出してくれます。
近くに海や山があり、ときより野生動物を目にすることができる自然豊かな環境の中で、入居者様とスタッフが楽しく共同生活を送っています。
生きがいづくりのためのレクリエ-ションや体操、懐かしい歌などで気分転換をし、穏やかで安らぎのある暮らしを継続していただけるようサポートしております。そしてご家族様との交流の場も大切にしております。
山北徳洲会病院との医療連携のもと、安心安全を第一に入居者様お一人おひとりが、“自分らしく”あるために、共に考え、共に学ぶグループホームを目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

○自然環境に恵まれ健康と地域と繋がる生活を大切にした事業所
　目の前には日本海、住宅が並ぶ里山の一角に、竹林や杉に守られるように建つ事業所は、自然に恵まれた環境の中で開設16年目を迎えた。「穏やかで安らぎのある暮らし」の理念を大切に、事業所目標に掲げている。入所者の健康面の体調管理や心のケアを支援できるように、職員間で情報を共有しながら実践されている。長期にわたるコロナ禍の中でも、利用者から一人も感染者は出ていないとのことである。職員は協力しながら、一人一人の健康状態の把握や日々の生活を大切にして過ごせるよう支援されていることが、このことからも感じられる。また、担当職員は毎日一行その利用者の様子を記入し、1ヶ月分の記録を毎月のお便りにして家族に届けており、家族から「様子がわかり安心」と好評を得ており、地域に居られる利用者家族との繋がりを大切にしている所もすばらしい。

○地域の中で見守られ、暮らしや安全を大切にした事業所
　管理者はじめ職員は「利用者が自分らしくのびのびと、いつも通りの生活ペースで過ごせるような支援」を「ケアのテーマ」としている。利用者が安心して住み続けられ、利用者が家族や地域と繋がりながら暮らしていけるように地域活動や役割を担っている。近所の学童保育の小学生たちとの交流や元気な声が利用者の生活を明るく元気づけている。また、海や山などの自然の恵みとともに、災害時における利用者の安全が求められる事業所でもあることを管理者は理解している。災害対策として、事業所のある一帯の裏山が、土砂崩れの指定地域になっており、警報が出たら地域・近隣住民の協力を得て、自主防災会を実施している。コロナ禍での感染症対策を講じながら近くの協力病院に避難するなど実践的な取り組みを行っている。BCPシュミレーションに沿った行動を地域住民の協力を得て行うなど災害対策に力を入れており、利用者の暮らしの安全を優先している。